

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月30日

和歌山県知事 殿



提出者

住 所 大阪市浪速区湊町1丁目4-38
近鉄新難波ビル
氏 名 大日本土木株式会社西日本支社
執行役員支店長 小林 良一
電話番号 06-6632-7015

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大日本土木株式会社 西日本支社 地整串本田子T作業所
事業場の所在地	和歌山県東牟婁郡串本町和深字赤瀬平見2892-1
計画期間	令和3年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	完成高 278億円 (西日本支社管内)
③従業員数	233名 (西日本支社管内)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 02 年度）実績】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・材料の工場加工等により廃材発生量の削減、搬入資機材・梱包材の減容化・減量化を図った。 ・作業所が定めた減量化方法を周知させ、また、具体的な実施内容や注意事項を朝礼広場、工事関係者の集合場所に掲示した。		
②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) “①現状”で実施した項目をさらに推し進める		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・金属くず、段ボール、木くず等、再生利用可能なものについては、取引業者、搬出先の有無を調査の上、有価物と廃棄物に分別して排出を行った。 ・協力業者ごとに、どのような廃棄物が発生し、どのような分別方法にするかを作業所で具体的に検討した。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) “①現状”で実施した項目をさらに推し進める		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 02 年度）実績】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 02 年度）実績】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 0 2 年度）実績】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・電子マニフェスト化を進め、煩雑な事務処理作業を低減した。 ・紙マニフェストについては、弊社の産業廃棄物一括管理システムにより処理状況を管理した。 ・産業廃棄物収集運搬業者・処理業者に対して、JWnet・e-r e v e r s eへの加入を奨励した ・作業所に対して、業者選定の際には優良認定処理業者と優先的に委託契約を結ぶように推奨した 		

②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
“①現状” で実施した項目をさらに推し進める。			
※事務処理欄			

別紙3

	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
産業廃棄物の種類	管理型建設混合廃棄物												合計	
排出量	4.2t	5.0t											1973.1t	10.0t
自ら再生利用する量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t
自ら熱回収する量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t
自ら中間処理により 自減量する量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t
全処理委託量	4.2t	5.0t											1973.1t	10.0t
優良認定処理業者への 処理委託量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t
再生利用業者への 処理委託量	2.5t	3.0t											1971.4t	8.0t
認定熱回収業者への 処理委託量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t
認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0t	0.0t											0.0t	0.0t